

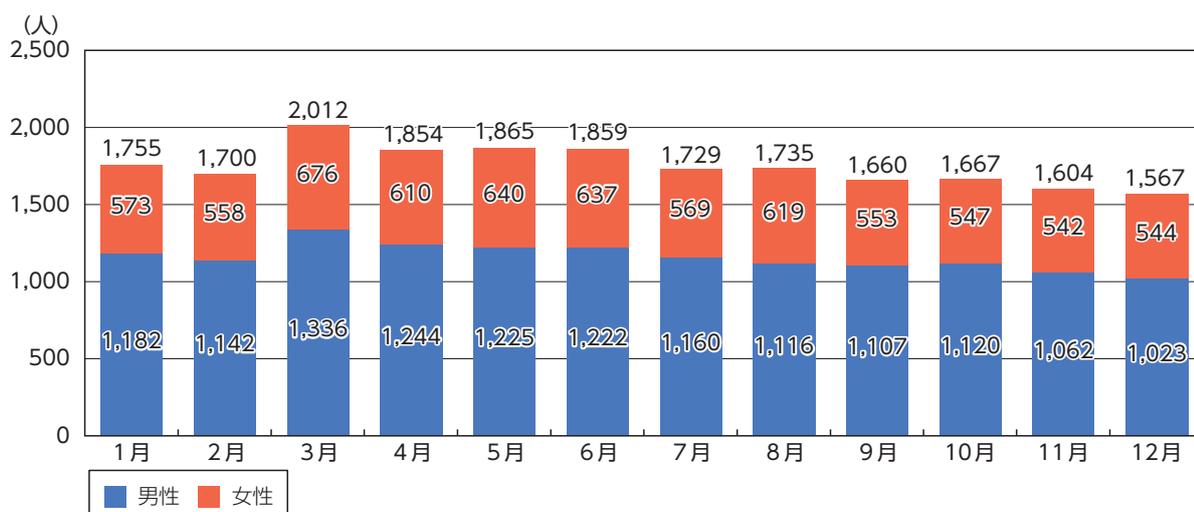
5 令和3年の月別・曜日別の自殺の状況

(1) 令和3年の月別の自殺の状況

令和3年の自殺者数を月別にみると、男女ともに「3月」が最も多く、それぞれ1,336人、676人となった。男性は次いで「4月」（1,244人）、「5月」（1,225人）となり、女性

は「5月」（640人）、「6月」（637人）となった。また、男性で最も少ない月は「12月」の1,023人、女性は「11月」の542人となった（第1-23図）。

第1-23図 令和3年の月別自殺者数

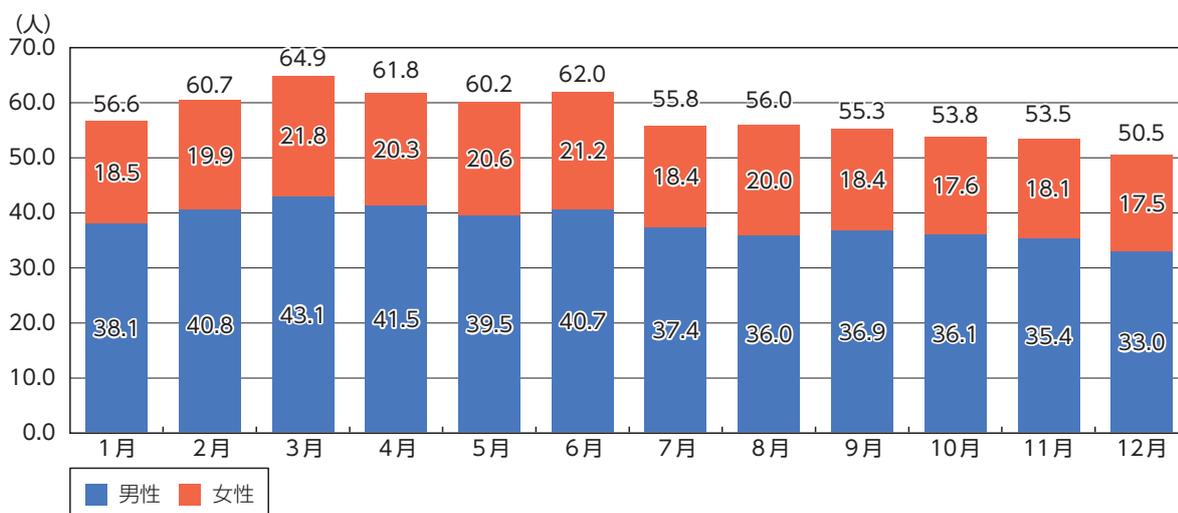


資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

1か月間の日数の影響を排除するため、月別1日平均自殺者数をみると、最も多い「3

月」について、男性は1日当たり43.1人、女性は1日当たり21.8人となった（第1-24図）。

第1-24図 令和3年の月別1日平均自殺者数



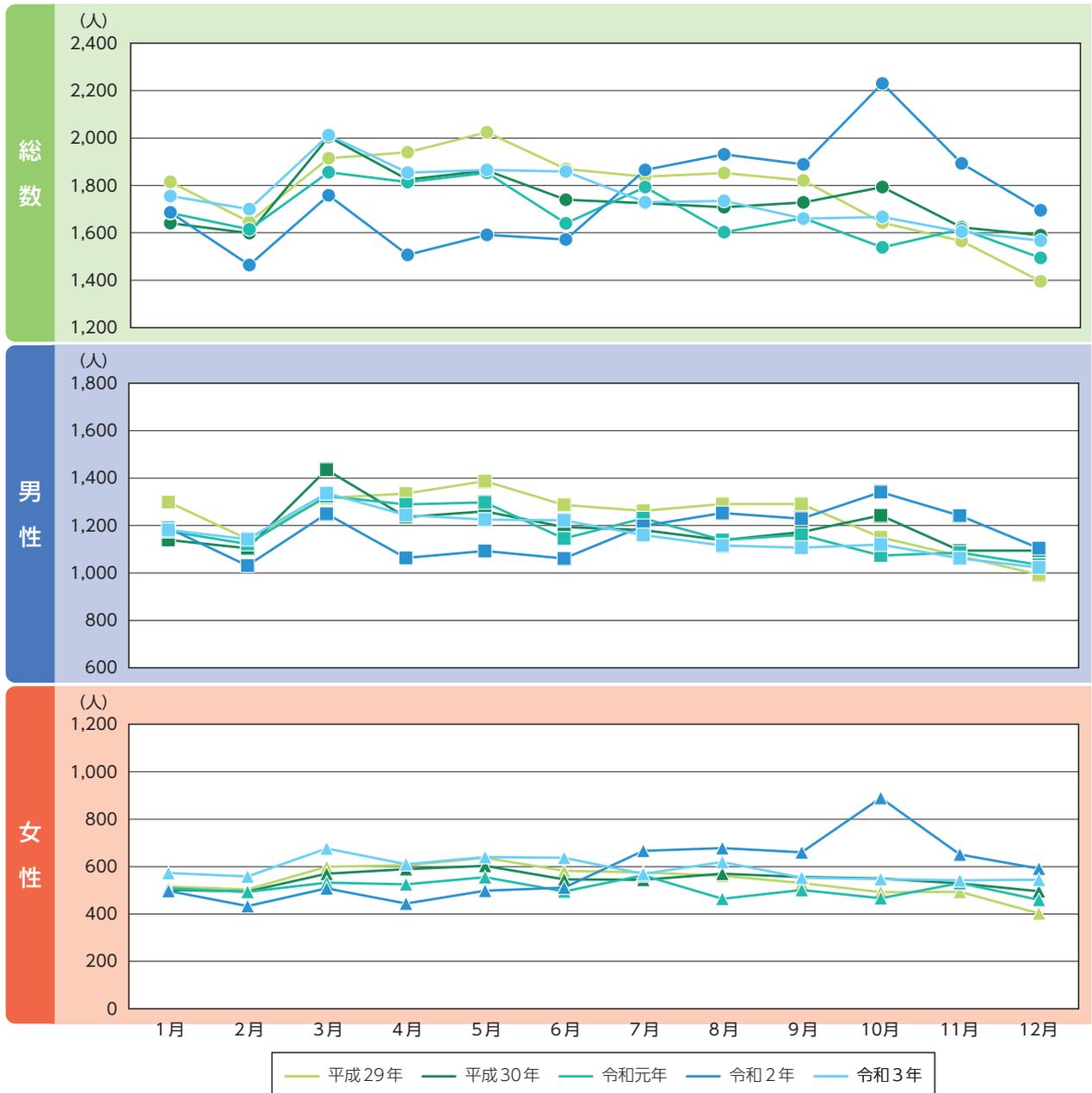
資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

月別自殺者数を過去5年で比較すると、男女ともに例年と大きく異なる動きを見せた令和2年に比べて、令和3年の月別自殺者数の推移は令和元年以前の水準に戻っていた（第1-25図）。

総数でみると、令和3年は「2月」及び

「3月」は過去5年同月比較で最多となったが、「9月」は最少となった。男女別にみると、男性は7月から9月は過去5年同月比較で最少となったが、反対に、女性は令和3年の上半期である1月から6月の全ての月で過去5年同月比較において最多となった。

第1-25図 月別自殺者数の推移（5年比較）



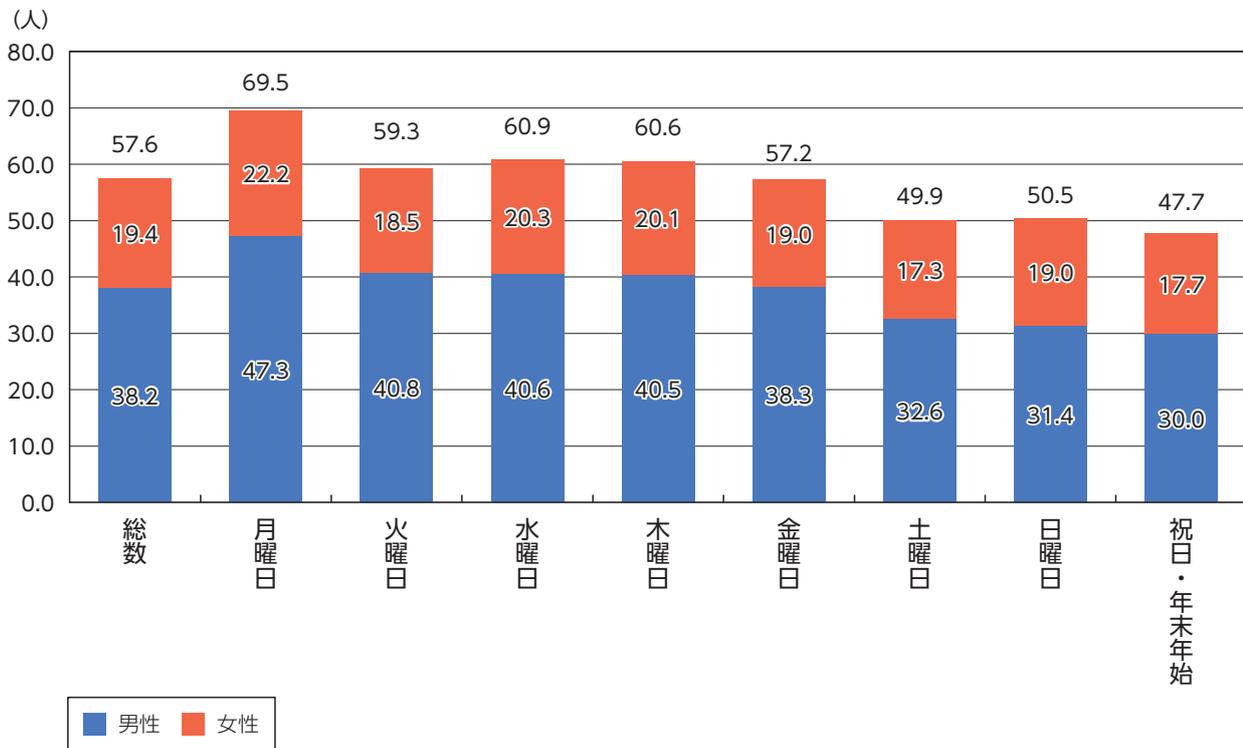
資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

(2) 令和3年の発見曜日別の自殺の状況

令和3年の自殺者数を1日平均に調整した発見曜日別にみると、男女ともに「月曜日」が最も多く、男性は47.3人、女性は22.2人だっ

た。男性で最も少ないのは「祝日・年末年始」で30.0人となり、女性は「土曜日」の17.3人となった（第1-26図）。

第1-26図 令和3年の発見曜日別1日平均自殺者数



資料：警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成